第１１表（２）　電気工作物の破損等による死傷・物損事故件数表

年度分

事業者名：＿＿＿＿＿＿＿＿

種別 / 原因別 / 事故発生箇所	電気工作物の破損等による死傷事故																											電気工作物の破損等による物損事故							総計
	作業者																					公衆													
	従業員													その他																					
	死亡						負傷							死亡						負傷							合計	百分率（％）	死亡						負傷						合計	百分率（％）								
	電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	小計	電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	小計	計	電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	小計	電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	小計	計			電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	小計	計			電気工作物の破損	電気工作物の欠陥	電気工作物の操作 被害者による	電気工作物の操作 第三者による	その他	合計	百分率（％）	
発電所 水力																																			
発電所 火力																																			
発電所 燃料電池																																			
発電所 太陽電池																																			
発電所 風力																																			
発電所 計																																			
変電所																																			
送電線路及び特別高圧配電線路 架空																																			
送電線路及び特別高圧配電線路 地中																																			
送電線路及び特別高圧配電線路 計																																			
高圧配電線路 架空																																			
高圧配電線路 地中																																			
高圧配電線路 計																																			
低圧配電線路																																			
需要設備																																			
合計																																			
百分率(%)																																			

備考１　同時に２名以上感電した場合は、死亡又は負傷程度の大きい方の項に件数を計上し、該当するそれぞれの項に（　）で死傷者数を記載すること。
２　需要設備は、当該電気事業者の供給に係る一般電気工作物について、当該電気事業者が知り得た範囲で記載すること。
３　百分率の算出結果については、少数第２位を四捨五入し、第１位にとどめる。
４　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ３とすること。
５　本表は、第１表において、本表と関係する欄に記載がない場合は、報告することを要しない。